

2020 年度の実業報告書

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人かえる舎

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・市内高校と富士吉田市と連携協定に基づき、法人の目的を果たすべく産官学の連携による事業を実施し、生徒達の成長の促進できた。
- ・実施高校、実施授業時間数が増えたことに加え、小中学校での授業運営も開始された。
- ・生徒が作成した成果物が多く生まれ地域住民が触れる機会が生まれた。
- ・高校生活動拠点整備事業の指定管理者に選ばれた。
- ・若手社会人を対象としたスキルアップセミナーも開始した。
- ・地域での若者のつながりづくりを開始し、新たなコミュニティが生まれた。
- ・都市部の大学との連携による地域の課題解決を主とする事業を実施した。
- ・コロナ禍における安全で安心な若者の活動機会の創出に成功した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円 )
①子ども、若者の居場所づくり事業	高校生活動拠点「センゲンボウ」指定管理受託に向けた取組  地域の若者たちの活動拠点の管理運営に向けた整備事業を行った。 生徒たちによる試用や市民への説明などを実施した。	(A) 20 年 4 月 1 日から 21 年 3 月 31 日まで  (B) センゲンボウ 山梨県富士吉田市上吉田 4 丁目 1 - 2 2  (C) 3 名	(D) 富士吉田 市内高校生  (E) 100 人	0 千円
②地域活動への参画推進事業	商工会議所 新人研修事業  富士吉田商工会議所が実施している新人研修内で地域の良さや地域の楽しさを伝える事業を実施した。	A) 21 年 2 月 1 日から 21 年 3 月 31 日まで  (B) 富士吉田商工会議所  (C) 1 名	D) 富士吉田市 新人研修 参加者 (E) 30 名	150 千円

③子供、若者の学習支援事業	鹿沼東高総合的な探究の時間学習支援  鹿沼東高校での総合的な探究の時間の企画実施を行なった。年間24時間1、2年生に探究学習を提供した。	A) 20年4月1日から21年3月31日まで  (B)鹿沼東高校  (C)2名	D) 鹿沼東高校、生徒、教員  (E)430名	300千円
④キャリア教育事業	河口湖北中キャリア教育事業  河口湖北中にて地域の社会人の働き方を伝える授業を企画、実施した。	A)20年12月1日から21年3月1日まで  (B)河口湖北中  (C)1名	D)河口湖北中3年生 (E)25名	66千円
⑤まちづくりに関する事業	シルベ！記事制作  高校生が地域での多様な働き方を知り、伝える事業を実施した。取材はオンラインで実施し、冊子化され、富士北麓地域に配布される。	A)21年3月1日から21年3月31日まで  (B)センゲンボウ  (C)1名	D)参加生徒、富士北麓地域在住者 (E)2名	88千円
⑤まちづくりに関する事業	コロナに負けるな！ふじよしだ若者エール便事業  富士吉田市と連携し、コロナ禍で帰省が制限された市出身の学生向けに食料などを送付する事業を実施した。	A)20年5月1日から20年3月31日まで  (B)富士吉田市役所、道の駅  (C)2名	D)富士吉田市出身学生 (E)800名	330千円
⑥若者の起業支援事業	実施しなかった。	A)0 (B)0 (C)0	D)0 (E)0	0
⑦地域課題の解決に関する事業	慶應義塾大学連携事業  都市部の大学と連携し地域課題解決に向けて、フィールドワークと提言の場を設定した。	(A) 20年9月1日から20年12月14日まで  (B)オンライン、富士吉田市内  (C)2名	(D)慶應義塾大学生 (E)28人	700千円
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	富士吉田市郷土愛醸成を核とした若者チャレンジプロジェクト  ① 高校生が考える地域課題探究事業  高校生が地域と向き合い郷土愛を醸成するた	(A) 20年4月1日から21年3月31日まで  (B) 富士吉田市内各事業所、市内公共施設、高校、イベント会場等  (C)3名	(D) 富士吉田市内高校生 (E) ・富士北稜高校1、2年生500人 ・吉田高校1、2年生270人	10,098千円

	<p>めに、地域での実践的な活動を企画し、参画を促した。</p> <p>② キャリア開発事業</p> <p>小中高での地域キャリア教育事業や若年層に向けた就労支援のワークショップを実施した。各年代に合った地域人材をコーディネートし学校に派遣し、授業の企画を行った。</p> <p>③ 活動報告機会の創出</p> <p>生徒の活動内容の報告展示を実施した。展示会場には 500 名以上の方に寄っていただき、活動の意義を訴求することができた。</p> <p>④ 地域内定住者に向けた定着を促す事業</p> <p>地域内定住者に向けたワークショップを企画、実施した。地域内でのつながりづくりを目的とし、地域についての知見を深める機会になった。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士吉田市有志高校生 50 人</li> <li>・富士吉田第 1 小学校児童</li> <li>・市内 4 中学校 3 年生 880 人</li> <li>・市内定住者 20 人</li> </ul>	
⑧地域での若年層の人口増に係るコーディネート事業	<p>高校生と連携したふろさと納税魅力発信業務委託</p> <p>高校生が地域産品の魅力を調査、発信することで、地元への知識、関心を深め、さらに対外的に発信することで地域への参画の意識が高まる。</p>	<p>(A) 20 年 4 月 1 日から 21 年 3 月 31 日まで</p> <p>(B) 富士吉田市内各事業所、富士北稜高校</p> <p>(C) 3 名</p>	<p>(D) 富士北稜高校情報コース在籍生徒</p> <p>(E) 生徒 12 人</p>	3,581 千円
⑨まちづくりや教育に関する企画提案、コンサルティング事業	実施しなかった。	<p>A) 0</p> <p>B) 0</p> <p>C) 0</p>	<p>D) 0</p> <p>E) 0</p>	0

<p>⑩その他目的を達成するために必要な事業</p>	<p>広報媒体の作成 生徒の活動の周知のため広報媒体の作成を実施した。ホームページや新聞の発行など情報発信に努めた。</p>	<p>A) 20年12月1日から21年3月31日まで  (B) 新聞は市内の商業施設や金融機関などに配置  (C) 3名</p>	<p>D) 富士北麓地域住民  (E) 10万人</p>	<p>150千円</p>

第4期

# 決算報告書

自：令和 2年 4月 1日

至：令和 3年 3月31日

〒403-0009

山梨県富士吉田市富士見1-1-5

特定非営利活動法人かえる舎

理事長 齋藤 和真

## 活動計算書

令和 2年 4月 1日 から令和 3年 3月 31日 まで

特定非営利活動法人かえる舎

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	30,000	30,000
2. 受取助成金等		
受取地方公共団体助成金	500,000	500,000
3. 事業収益		
売上高	14,198,433	14,198,433
4. その他収益		
受取利息	33	
雑収益	169,653	169,686
経常収益計		14,898,119
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	5,196,000	
給料手当	2,280,000	
臨時雇賃金	56,000	
法定福利費	948,575	
福利厚生費	32,632	
人件費計	8,513,207	
(2) その他経費		
業務委託費	4,126,907	
諸謝金	32,840	
印刷製本費	377,883	
会議費	45,096	
旅費交通費	241,408	
車両費	307,202	
通信運搬費	19,848	
消耗品費	824,123	
修繕費	61,600	
租税公課	12,150	
接待交際費	426,770	
雑費	21,200	
その他経費計	6,497,027	
事業費計		15,010,234
2. 管理費		
(1) 人件費		
福利厚生費	8,882	
人件費計	8,882	
(2) その他経費		
旅費交通費	1,292	
通信運搬費	67,546	
消耗品費	1,463,804	
地代家賃	109,091	
諸会費	6,000	
租税公課	2,200	
支払利息	22,278	
雑費	32,250	
その他経費計	1,704,461	
管理費計		1,713,343
経常費用計		16,723,577

科 目	金 額	
当期經常増減額		△ 1,825,458
Ⅲ 經常外収益 經常外収益計		0
Ⅳ 經常外費用 經常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		△ 1,825,458
法人税、住民税及び事業税		71,024
当期正味財産増減額		△ 1,896,482
前期繰越正味財産額		2,925,814
次期繰越正味財産額		1,029,332

貸借対照表

令和 3年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎  
(単位：円)

科 目	金	額
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金	909,122	
未収金	6,316,318	
流動資産合計		7,225,440
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
出資金	10,000	
投資その他の資産計	10,000	
固定資産合計		10,000
資産合計		7,235,440
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
短期借入金	4,000,000	
未払金	1,428,875	
未払消費税等	625,700	
未払法人税等	71,000	
預り金	80,533	
流動負債合計		6,206,108
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		6,206,108
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		2,925,814
当期正味財産増減額	△	1,896,482
正味財産合計		1,029,332
負債及び正味財産合計		7,235,440



財 産 目 録

令和 3年 3月 31日 現在

特定非営利活動法人かえる舎  
(単位：円)

科 目		金 額	
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金		7,540	
普通預金	都留信用組合本店1138918	900,582	
	都留信用組合本店1149454	1,000	
未収金	富士吉田市他	6,316,318	
流動資産合計			7,225,440
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計		0	
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計		0	
(3) 投資その他の資産			
出資金	都留信用組合	10,000	
投資その他の資産計		10,000	
固定資産合計			10,000
資産合計			7,235,440
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	都留信用組合	4,000,000	
未払金		1,428,875	
未払法人税等		71,000	
未払消費税等		625,700	
預り金	源泉所得税	80,353	
流動負債合計			6,206,108
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			6,206,108
正味財産			1,029,332